

思春期に入る子どもの育て方のヒケツ

20180929 花まる学習会/スクール FC 大塚 剛史

0. 思春期の子どもの育て方で、その子の将来は大きく変わる

- ・親をはじめ、子どもに関わる大人の願いは子どもに「」になってほしい、ではあるが…
- ・理想と現実の乖離→若者の現状は？ 仕事、プライベートはどうなっているのだろう
- ・そしてその原因はどこにあるのか…子どもたちを「」にしてしまう環境にある！

1. 思春期って何だろう？

- ・思春期＝反抗期？ 言ってしまうと反抗期とは、無意識レベルでの「」
- ・子どもは自分で自分をコントロールできないもどかしさを常に感じている

2. 小学生～中学生以降の成長を赤い箱、青い箱から考える

- ・赤い箱(オタマジャクシの時代)の特徴

- ・青い箱(若いカエル)の特徴

→大人が子どもの特徴を知った上で、関わり方(会話・接し方など)を変化させていく必要がある

3. 赤い箱の子への親の関わり方

- ・学習面、生活面…スケジュール管理をはじめ、「」に徹する
- 同時に重要なことは…わが子の「」を見つけ、伸ばすこと

4. 青い箱の子への親の関わり方

- ・学習面、生活面…「」ことが重要になってくる…キーワードは「」
- 同時に重要なことは…「」に任せること

5. 親のあるべき姿とは

○3つのキーワード+α を伝え続ける

- ①「ほめる」②「認める」③「受け入れる」+「」

→大事なものは「承認」 ※承認のツボとは…

○幸せとは何かを親が「」で語れるようにする

○子どもを幸せにできるための唯一無二のエネルギーは「」

→それを与え続けるために、私たち大人が幸せである必要がある